

まらり★



★今月の話題はこれ!!

- ・令和5年度 小麦の収穫終了
- ・園児の農業ふれあい体験開催 他



2023

9

No.925

令和5年産 小麦の 収穫終了

本年産小麦の収穫受入作業は、生産者皆様をはじめ、各地区集団長役員のご協力により、8月7日をもって無事完了する事ができました。

さて、秋まき小麦の生育をみますと、昨年の播種作業は順調に進みましたが、12月・3月の温暖な気温により融雪が進み、圃場内で滞水し、麦の枯れや黄化症状がみられる圃場もありました。

7月に入り、降雨が続いた後の高温により一気に麦が上がり、受入開始日が7月22日と例年より早くなりました。初日から全集団でコンバインが稼働し、受入水分も低水分であった為、スムーズに受入を行うことができ、7月27日に全地区の秋まき小麦の収穫が完了しました。

収量につきましては昨年並みとなり、歩留まりについては90%前後を見込んでおります。

春まき小麦では、春先の好天により適期播種となりましたが、播種時から低温の日々が続ぎ、地温が上がらず発芽まで日数のかかる圃場も見られました。秋まき小麦同様7月に降雨が続いた後、高温が続いたことにより仕上がりが急激に進み、過去にない7月28日から受入が開始となりました。8月に入り不安定な天候が続きましたが、8月4日に全地区の春まき小麦の収穫が完了しました。



収分量では、「きたほなみ」では平均反収12.4俵（総受入量13,318t）、「ゆめちから」で平均反収11.7俵（総受入量300t）、「春よ恋」で平均反収8.4俵（総受入量4,051t）となりました（いずれも種子含む）。

皆様の協力によりスムーズに受入が出来ましたことにお礼申し上げます。これから休む間もなく各作物の収穫作業が始まります。農作業事故には十分注意し、出来秋を組合員皆様笑顔で迎えられるようご祈念し、令和5年産小麦の報告と致します。

「農産課 鈴木」



園児の農業ふれあい体験開催

8月22日(火)に大空町認定こども園めまんべつで青年部による本年度3回目の食育活動が行われました。当日は気温30度近い猛暑の中、園児たちは自分の背丈の2倍ぐらいに育ったスイートコーンの間に入り、青年部員と一緒にがんばって収穫をしていました。

収穫後にテントの中で、スイートコーンの皮むきを行いました。今年は順調に生育が進んだため、実入りが良いものが多く、園児たちは「とうきびのにおいがある」、「はやく食べたい」と、どんな味に育ったか興味津々でした。

後日、園からは園児たちが「美味しいと言って食べてましたよ」と報告がありました。

次回はじゃがいもと枝豆の収穫を予定しています。

【営農課 穴戸】



ホクレンくまの杜く杜の感謝祭く「男のやきそば・やきうどん」実演販売

8月5日(土)・6日(日)に北広島にあるホクレンくまの杜でJAや生産者らが出店する「杜の感謝祭」が開催されました。

JAめまんべつからは、「男のやきそば・やきうどん」の実演販売を行いました。

当日は曇りや雨の中での販売となりましたが、それでも多くのお客様に購入いただき、売ることができました。また、くまの杜店舗内で販売されている男のやきそば・やきうどんの商品も売れ行きが好調でした。

今後も美味しくて品質の高いものを提供していくことで、加工品のみならず、女満別産農産物のイメージアップに繋げて参ります。

【営農課 鬼塚】



美土里ネット網走川(網走川土地改良区)断水式

8月29日(火)、美幌地区の東幹線頭首工水口にて、美土里ネット網走川による断水式が行われました。美幌町大空町の町長や美幌町大空町女満別の農協専務理事、土地改良区役員の方々が参加され、当農協からは高橋専務理事が出席しました。今シーズンの豊作と安全への祈り祈祷が行われ、加地政幸理事長による閉門が行われました。

【営農課 後藤】



また、
家族と
会える
ように



農業機械の転落・転倒対策



デザイン/2023年農作業安全ポスターデザインコンテスト 農林水産大臣賞 TANGJITRUAMBOON TANANAN

2023年 秋の農作業安全月間

JAグループ

イラストは、農林水産省の
許諾を得て使用しています。





危険を事前にチェック! 農作業中の事故をなくそう

農作業中にヒヤリとしたことはありませんか？

ヒヤリ!



- 道路の路肩から落ちるところだった!
- 回転部に手が挟まりそうになった!
- 人に気づかずトラクタを後進させた!
- 危うく牛に体当たりされそうに!

毎年、オホーツク管内では
農機への挟まれ・巻き込まれ、高所
からの転落、家畜の接触事故などで
死亡事故が発生しています

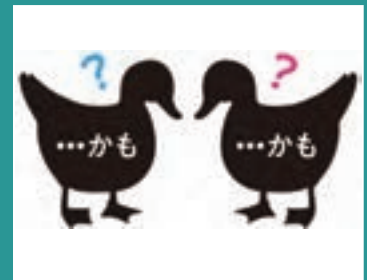
☑ トラクタに
乗るときは必ず
シートベルト装着



☑ 機械不具合
発生時は必ず
エンジン停止



☑ 危険かも!
ケガするかも!
意識を常に持つ



作業手順の見直し・危険個所の事前確認をすることで、農作業事故を防ぎましょう。
安全の取組みも地域の担い手対策の一つです。

オホーツク 農作業事故ゼロ宣言

オホーツク地区農作業安全運動推進本部

農作業死亡事故事例

概要	発生時期	使用機械	発生原因・発生時の状況
路外への逸脱による事故	H24	オニオンピッカー	川沿いの通路で、玉ねぎの収穫・運搬を後退された際、誤って路外に逸脱し、転落した。
	H31	フォークリフト	フォークリフトで融雪剤をトラックの荷台に積み込もうとしたところ、地面が凍結・ぬかるみで不安定だったため、バランスを崩して横転し、リフトのフレームと車体部分の下敷きになった。
転落事故	H27	高所転落 (D倉庫)	D型倉庫のシャッターを閉めるため、はしごをかけて作業していた際、誤って転落し頭を強打した。
下敷き事故	H30	ビート移植機	トラクタ後部のビート移植機を浮かせて機械を整備していたところ、トラクタが後方に動き出し被災者が下敷きになった。
	R1	コンテナ	収穫したかぼちゃをトラクタのフロントにあるコンテナに入れる作業中、コンテナに下敷きになった。
公道走行中の事故	H29	トラクタ	乗用車で国道を走行中、前方を走行中のトラクタに追突した。
農機が人をひいた事故	H25	ショベルローダー	敷地の地面を整備中、ショベルローダーがバックしてきた際にひかれた。
	H30	トラクタ	畑で作業中、バックしてきたトラクタにひかれた。
挟まれ事故	H25	トラクタ	動き出したトラクタを止めようとして近寄ったところ、トラクタとガードレールに体が挟まれた。
巻き込まれ事故	R4	溝堀機	車庫で作業中のところ、ゴボウトレンチャーの下敷きになった。
家畜	H25	牛	牛舎内で作業中、牛に体当たりされた。
火傷	H25	尿溜タンク	尿溜タンクで火気を使用したところ、溜まっていたメタンガスが爆発してしまい、火傷を負った。

作業手順の見直し・危険個所の事前確認をすることで、農作業事故を防ぎましょう。
安全の取組みも地域の担い手対策の一つです。

オホーツク
農作業事故ゼロ宣言

オホーツク地区農作業安全運動推進本部

トラクターが作業機を装着して公道走行できるようになりました

ルール通り対応することで夕暮れ時の視認性が格段に向上し、農作業の安全確保につながります！



◆ 2種類の作業機に分けて条件が決められています
諸条件・保安上の制限を満たせば公道走行可能です

直装タイプの作業機

後方装着



- ・ロータリ
- ・ハロー
- ・ブロードキャスト
- ・畔塗り機
- ・ライムソワー
- ・ブームスプレイヤー 他

前方装着



- ・フロントローダー 他



- ・ロールベラー
- ・トレーラ
- ・マニュアルスプレッタ
- ・バキュームカー 他

被けん引タイプの作業機

作業機の幅が2.5mを超える際は「特殊車両通行許可」を申請する必要があります（オンライン申請も可能です）

オホーツク
農作業事故ゼロ宣言

オホーツク地区農作業安全運動推進本部

公道走行対応事例(ホクレン訓子府実証農場)

トラクタにブームスプレーヤを装着し公道走行するケース(幅2.5m超)

装着前



2.70m

汚れをチェック
 泥などが付着していると視認性が低下します。燈火器類をキレイにして公道を走行しましょう。

装着後

灯火装置および反射器の設置

後方反射器 (赤色)・コンビネーションランプ

後方

制限標識 全幅および速度制限表示

後退灯

外側表示板

前方反射器 (白色)

前方

外側表示板

上記のルールは一例です。詳しいルールは農林水産省HPや日本農業機械工業会HPで確認を！



農林水産省HP



日本農業機械工業会HP

オホーツク 農作業事故 0宣言

オホーツク地区農作業安全運動推進本部

急
募

てん菜輸送連絡員 募集中！

てん菜輸送連絡員を募集中です！

期 間：10/上旬～11/下旬
(12月以降は要相談)

主な業務内容

- ・各生産者が収穫したてん菜の堆積場を確認
および地図の作成。

※自家用車で圃場を巡回になります。

(燃料費はたいせつ負担)

- ・生産者への輸送状況の連絡 等

勤務場所：株式会社たいせつ
生産者圃場

日 給：15,000円 (燃料費はたいせつ負担)
※その他諸手当込み

勤務時間：7:00～18:00 (昼休憩1時間)

興味がある方はお気軽にご連絡ください！

連絡先： 株式会社 たいせつ 0152-74-2142

小木戸 (ホク) 090-8895-9277

古 田 (ホク) 090-6997-0529



理事会レポート

第7回 8/24開催

組合員状況 8月末日現在

組合員数		前月対比
正組合員	418名	(+1)
(内 24法人含む)		
戸数	259戸	(±0)
准組合員		
団体	162団体	(±0)
個人	324名	(-2)

◇議案

- ① 大口信用供与先への資金貸付について
- ② 令和5年度 固定資産の取得と事業額の変更について
(病虫害侵入防止対策洗車場)
- ③ 組合員の持分譲渡について
全議案原案通り承認されました。

＝協議報告事項＝

1. 第2回北海道もち米団地農協連絡協議会について
2. クレードル食品取締役会について
3. 美幌広域連通常総会について
4. 第6回オホーツク農業協同組合長会議について
5. 第2回オホーツク農協畑作青果対策委員会について
6. 令和5年度 役職員地区巡回顛末の報告について
7. 令和5年度 7月開催地区懇談会の質疑顛末について
8. 令和5年度 JA共済コンプライアンス点検結果について
9. 特定組合員のクミカン見直し(実測面積確定後)の報告について
10. 令和5年産 馬鈴薯作付け圃場植物体検診結果の報告について
11. 令和5年度 原料てん菜受渡し並びに測定に関わる立会人の選定について
12. 令和5年産 麦類の受入結果について
13. 令和4年産 種子小麦の共計精算について
14. 令和5年産 澁原馬鈴薯概算払いの単価設定について
15. 令和4年産 種子馬鈴薯の精算金について
16. 令和4年産 玉葱の本精算について
17. 令和4年産 秋掘長芋の本精算について
18. 令和4年産 食用馬鈴薯の本精算について
19. 固定資産の取得について
20. 組合員の異動について
21. その他
 - 1) 9月理事会のスケジュールについて
 - 2) その他の事項について

(価格 円)

7月31日開催 北見黒毛和牛 市場成績

		市場全体		女満別	
		本年実績	前年同期	本年実績	前年同期
去勢牛	平均価格	624,941	695,621	609,185	726,607
	出場頭数	246	200	42	32
	成立頭数	218	188	41	29
雌牛	平均価格	521,899	553,384	499,007	582,519
	出場頭数	140	139	18	16
	成立頭数	119	131	14	16

※価格は1頭平均・税込価格



食育インストラクター 岡村 麻純

ビタミンAで風邪に負けない体を目指す

先日、牛乳について食育活動をしたところ、話も聞く限り「カルシウム」が不足しているという声が多く聞かれました。カルシウムは、骨を丈夫にするだけでなく、免疫機能の向上にも重要な役割を果たしています。また、ビタミンAも免疫機能を高めるのに欠かせない栄養素です。

ビタミンAは、動物性食品に多く含まれていますが、植物性食品にも多く含まれています。例えば、緑黄色野菜（ほうレンソウ、ピーマン、パプリカ、ピーマン、パプリカ、ピーマン、パプリカ）や、魚肝油、卵黄などに多く含まれています。また、ビタミンAは、皮膚の健康にも重要な役割を果たしています。

ビタミンAは、免疫機能を高めるのに欠かせない栄養素です。また、皮膚の健康にも重要な役割を果たしています。また、ビタミンAは、皮膚の健康にも重要な役割を果たしています。



このコーナーでは、色んな話題を載せたいと思いますので、折り込んでいる応募用紙に記入し応募をお願いします。当選者にはめまべつのお菓子や加工品など当選者へお渡ししていますのでみなさんの応募お待ちしております。（例：「私の自慢のペットの写真を載せて！」、「私のコレクションを紹介させて！」など）

読者の声



今年、久しぶりに開催された女満別花火大会の写真です。当日はすごい人出でした。会場内だけではなく、道の駅やメルヘンの丘にも花火を見に来ている人がいました。やはり、人が大勢集まるイベントは良いですね!!様々なイベントを通じて、より多くの人に女満別を知ってもらえたらうれしいですね。

8月号の答え



- 2.....唐揚げの大きさが違う
- 5.....帽子のつばが上がっている
- 9.....ストローが真っすぐ
- 11.....おにぎりが1つかじられている
- 12.....トマトがスロッキーになっている

正解された中から抽選で2名の方に景品を進呈します。尚、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

小麦の収穫作業が無事終了しました。気温の高い中お疲れさまでした。今年の収穫作業は麦刈りから始まり、全体的に例年になく早いスタートとなりました。9月はまだまだ残暑が続きますので、熱中症に十分注意しながら作業を行ってください。豊穣の秋となりますことを願っております。

J Aめまんべつ 営農課



なくそう食品ロス

食品ロス問題ジャーナリスト 井出 留美

食欲の秋 食品ロス削減にも挑戦しよう



「食欲の秋」は、秋の味覚を堪能する季節です。しかし、この季節は食品ロス削減にも挑戦しようというメッセージが込められています。

■今年10月30日の食品ロス削減の目標は、前年比10%削減です。これは、国が掲げた目標です。

■食品ロスの削減には、消費者の意識の向上が重要です。例えば、買い物かごに詰めすぎず、必要な分だけを購入することが大切です。

■また、賞味期限切れの食品を処分する際には、堆肥として再利用することも有効です。

■食品ロスの削減は、環境保護と食料の安定供給に貢献します。ぜひ、私たち一人ひとりが実践しましょう。

「食欲の秋」は、秋の味覚を堪能する季節です。しかし、この季節は食品ロス削減にも挑戦しようというメッセージが込められています。

■今年10月30日の食品ロス削減の目標は、前年比10%削減です。これは、国が掲げた目標です。

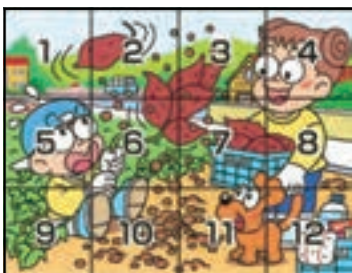
■食品ロスの削減には、消費者の意識の向上が重要です。例えば、買い物かごに詰めすぎず、必要な分だけを購入することが大切です。

■また、賞味期限切れの食品を処分する際には、堆肥として再利用することも有効です。

■食品ロスの削減は、環境保護と食料の安定供給に貢献します。ぜひ、私たち一人ひとりが実践しましょう。

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



応募要項

正解者の中から抽選で2名の方に景品を差し上げます。
締め切りは9月25日(月)、JA正面玄関の応募箱に投函するかFAXにて応募下さい。FAX番号は応募用紙に記載しています。

まちがし



発行/女満別町農業協同組合
〒099-2324 網走郡大空町女満別西4条5丁目1番27号 TEL 0152-74-2131・FAX 0152-74-3344
編集/営農部営農課 印刷/有限会社サンケイプリント社

JAめまんべつホームページ <http://www.ja-memanbetsu.jp/> E-mail:fureai.jamema@memanbetsu.ja-hokkaido.gr.jp

JAめまんべつ
ホームページQR



JAめまんべつ
インスタグラムQR



JAめまんべつ
フェイスブックQR



JAめまんべつ
オンラインショップQR

